

表紙

JR新駅の建設に関する陳情

令和5年1月12日

北広島市議会議長 様

陳情者

住所 北広島市

氏名 岡本哲軌



本文

件名 JR 新駅の建設に関する陳情

要旨

2022年11月29日に開催された“北広島市地域公共交通活性化協議会”において、JR 新駅を設置する案が提示されました。

2022年12月15日“地域公共交通に関する計画の策定やバス路線の一部再編に関する市民説明会”が開催されました。当日の説明資料では、“JR 新駅整備”が新たな施策として記載され、以後2023年1月5日までパブリックコメントを募集、2023年2から3月に計画を決定、と記載されています。

さて、協議会、市民説明会に提示された資料には、JR 新駅の建設・維持に関わり北広島市の負担費用額が提示されていません。一説によると100億円単位の財政負担が生じるとの予測もあります。

北広島市企画財政部によると、「JR 新駅整備に関して、JR 北海道において調査設計が進められており、その内容に応じた整備費をもとに、民間事業者と連携した資金調達や国の交付金の活用など、可能な限り市の財政負担の縮減を図る方向で検討を進めているところである」とのこと、新駅建設における市の財政負担額は提示されていません。

新駅建設の計画策定にあたっては、北広島市の建設維持の負担額の提示、それに伴う財政状況の評価・市民生活への影響評価が欠かせない、と私は考えます。

よって、JR 新駅の計画決定前に、建設費等の北広島市からの支出予定額、市の財政への影響、財政に関わる市民生活への影響を提示し、それらの情報を広く北広島市民に周知、改めてパブリックコメントを募集する期間を設けること、JR 新駅整備計画の決定時期を延期するよう希望します。

記

JR 新駅の計画決定前に、建設費等の北広島市からの支出予定額、市の財政への影響、財政に関わる市民生活への影響を提示し、それらの情報を広く北広島市民に周知、改めてパブリックコメントを募集する期間を設けること、JR 新駅整備計画の決定時期を延期するよう希望します。